

食べられる喜びをいつまでも

GOKURI

摂食嚥下管理パッケージ

GOKURI



GOKURI について



GOKURIは嚥下(飲み込み)に関わる情報の定量化から定性的な食事の様子記録共有まで、ケアに携わる皆様の負担軽減から誤嚥リスクのマネジメントを支援します。



嚥下スクリーニング
遠隔・オンライン診療
食事形態の選定
の支援を行うツール＆サービスです。



About our product
for the Hospital

製品のご説明

GOKURI  product

GOKURI ネックバンド



GOKURIアプリケーション



※Android、Google Play、Google Playロゴは、Google LLC.の商標です。

GOKURIのアプリでできること



GOST

適した食形態の目安
を判定する、食事能
力テスト



SST

5mlの冷水で測る簡
易嚥下テスト



RSST

30秒の間に唾液を
飲み込むテスト



Food Test

指示に従って少量
のゼリーを飲み込
むテスト



Monitoring

食事をモニタリング



MWST

指示に従って冷水
を飲むテスト



クラッカーテスト

固形物の咀嚼嚥下
テスト



VS

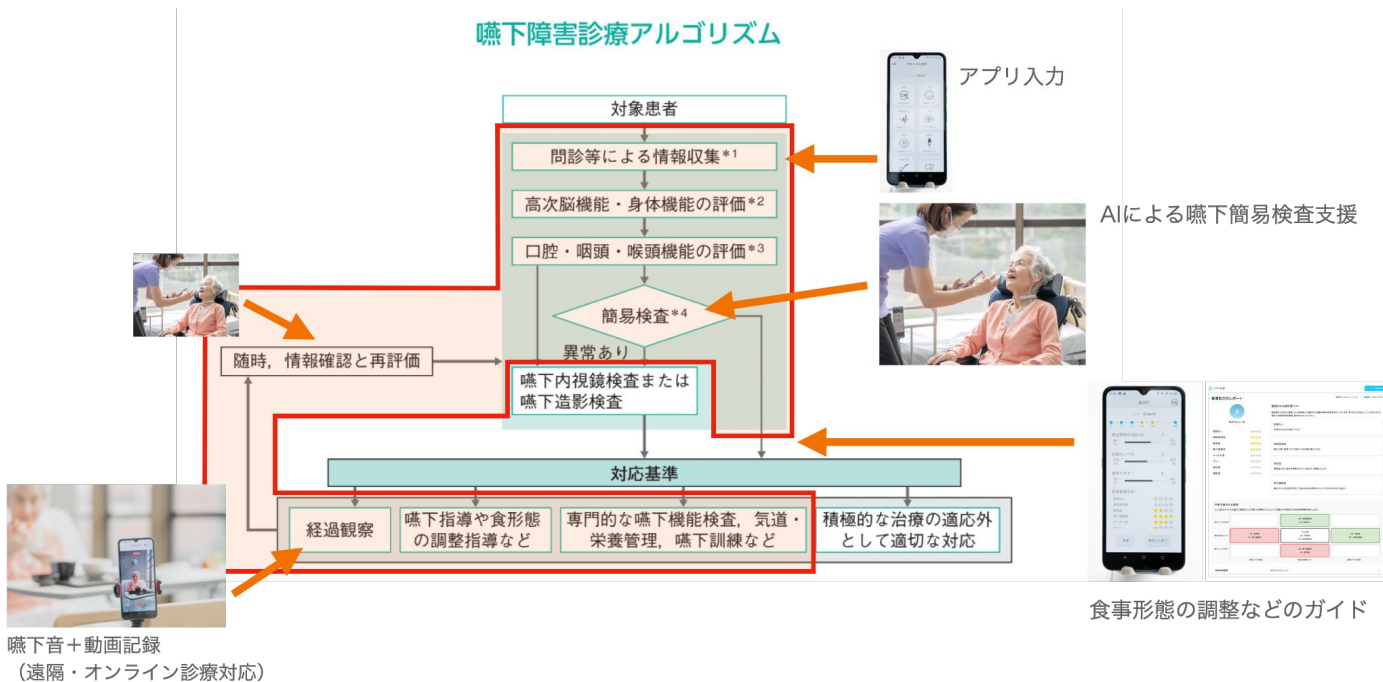
動画とウェアラブ
ルデバイスの音を
同期して記録

使い方の動画が開きます



GOKURI アプリ・クラウドの運用イメージ

嚥下(飲み込み)に関わる情報の定量化から定性的な食事の様子の記録共有までのワークフローを統一し、医療従事者の皆様の負担軽減から誤嚥リスクのマネジメントを支援します。

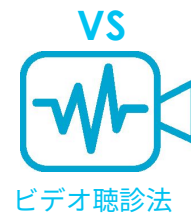




VS

ビデオ聴診法

プロトコル選択画面
にて、VSをタップし
ます。





VS

ビデオ聴診法

1. 胸部が映るようにスマホを固定
2. ネックバンドを付けて、スマホでVSスタート
3. 食事中の動態をビデオ、嚥下をネックバンドで取得



GOKURI Swallowing Test

適した食形態の目安を判定します。

GOSTは、嚥下機能
・身体状態認知機能
等を総合的に考慮して、それぞれの人に適切な食事形態の選択の目安となる食事能力を判定します。

The screenshot shows the GOST app interface. At the top, the status bar displays the time as 15:08. The app header shows 'GOST' and a search icon. Below the header, the title 'Test001' is displayed. A progress bar consists of seven circles: the first is filled blue and labeled '質問' (Question), followed by 'NEWS', '1mL', '3mL', '5mL', '30mL', and '結果' (Result). The main content area is titled '痰絡みについて:' (About phlegm). It contains three radio button options: '目立たない' (Not noticeable), '目立つ、吸引が必要' (Noticeable, suction required), and 'わからない' (Don't know), which is currently selected. At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ' (Next). The Android navigation bar is visible at the very bottom.

GOKURI Swallowing Test

適した食形態の目安を判定します。

アプリに従って質問
に答えます。ネック
バンドからは、自動
で生体情報を取得。



GOKURI Swallowing Test

適した食形態の目安を判定します。

アプリに従って少量から段階的に水飲みテストをします。
ネックバンドからは自動で嚥下音を取得。



The screenshot shows the 'GOST results' screen for 'Test001'. At the top, there is a progress bar with 7 stages: 質問 (Question), NEWS, 1mL, 3mL, 5mL, 30mL, and 結果 (Result). The 'NEWS' stage is currently active. Below the progress bar, the 'GOSTレベル' (GOST Level) is set to 2. The '誤嚥リスク' (Aspiration Risk) is shown with a slider between '低い' (Low) and '高い' (High), currently positioned towards the low end. Under '推奨食事形態' (Recommended Food Form), two options are listed: 'お楽しみ、極少量' (Enjoyment, Very Small Amount) with FOIS2 and 5 stars, and '経口摂取なし' (No Oral Intake) with FOIS1 and 4 stars. The '推奨トロミ量' (Recommended Synergy Amount) is set to 'トロミ3本 ~ (9g~) /500 mL'. A '登録' (Register) button is at the bottom.

GOKURI Swallowing Test

適した食形態の目安を判定します。

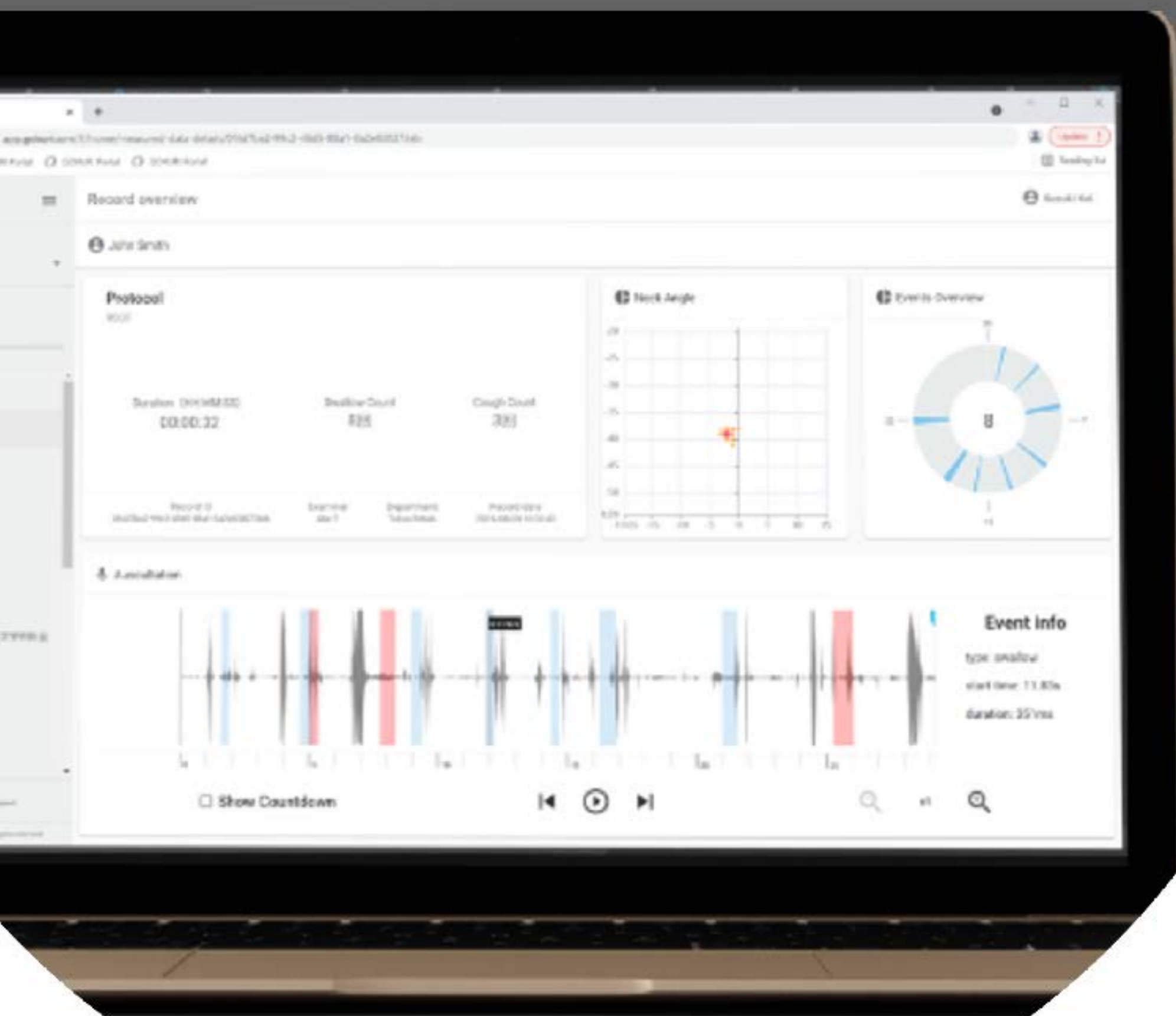
7段階区分から、適した食事形態を推奨。

GOSTレベル 嚥下機能のレベルを7段階に表示しています。1が1番低く、7が一番高く、レベルが高いほど良好なことを示します。

誤嚥リスク 誤嚥のリスクを高い・低いで表示しています。リスクが高いほど、赤いラインが長く表示されます。

推奨食事形態 星(★)3つ以上の食事形態を表示しています

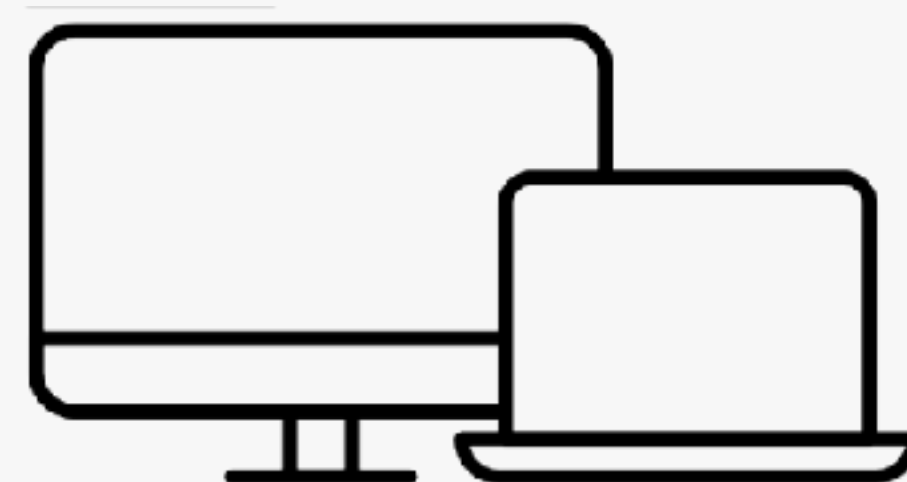
推奨トロミ量 推奨するトロミの量を表示しています



Information management
and sharing

情報管理と共有

GOKURI



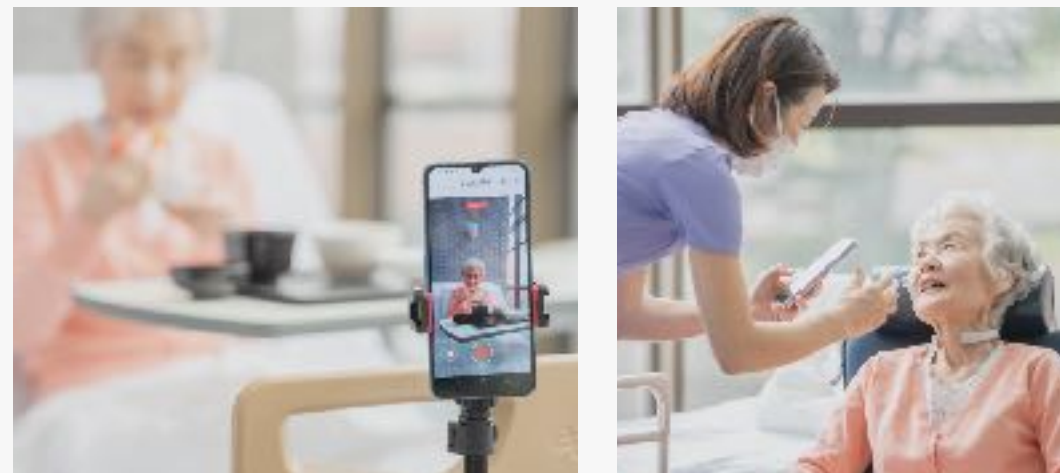
cloud

GOKURI アプリ

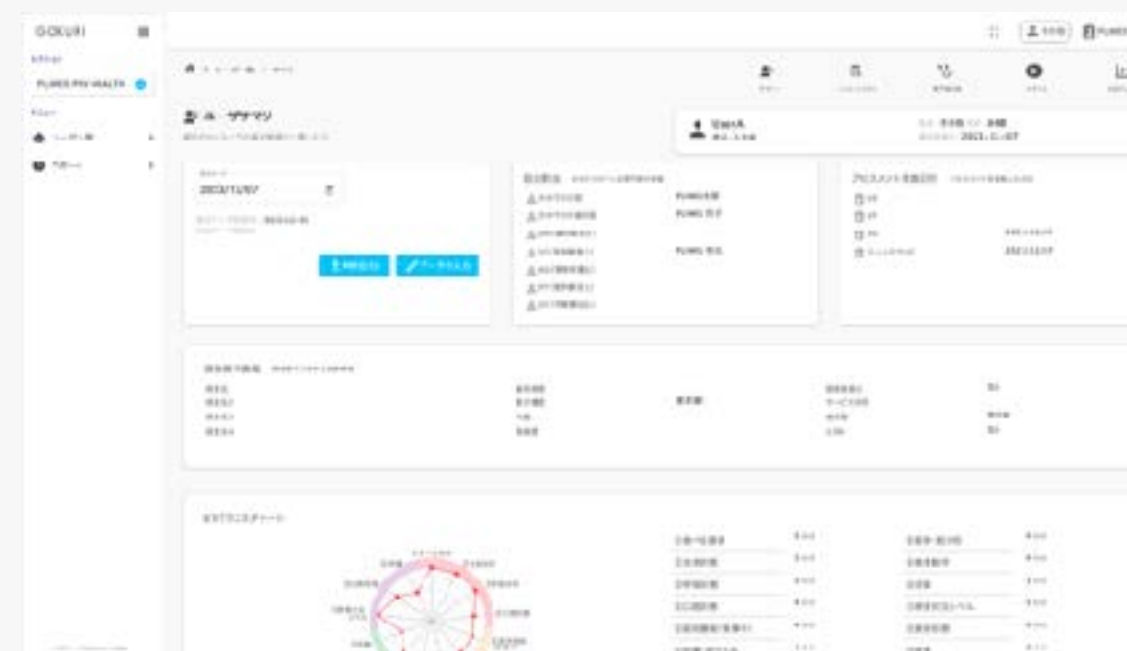
GOKURI クラウド



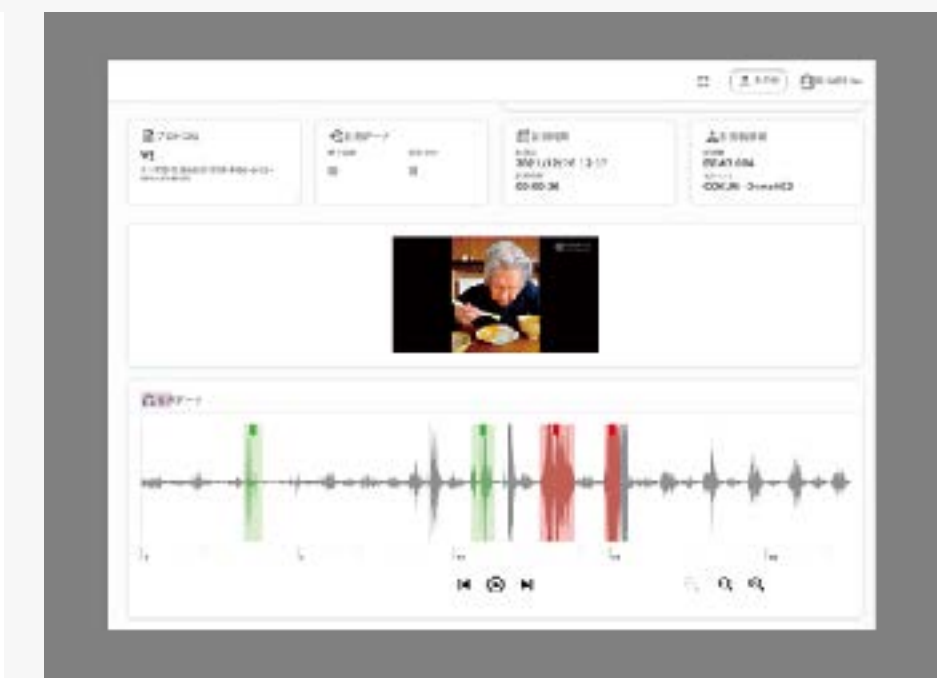
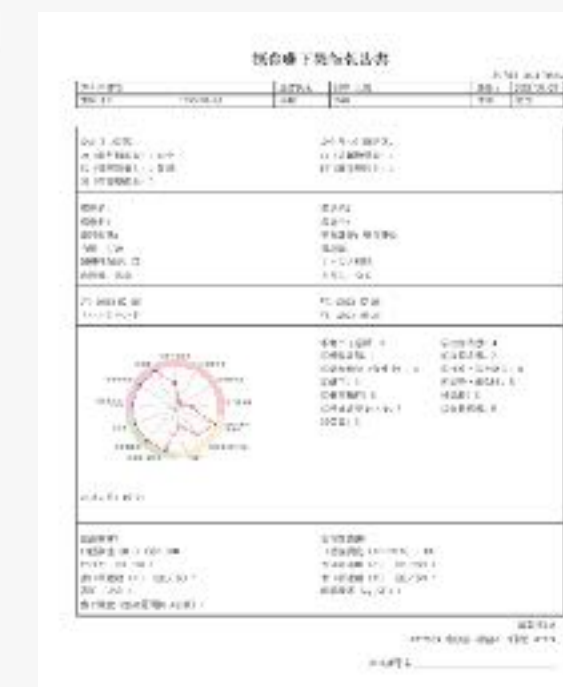
患者様・入居者様のそばで
その場で記録・確認



Webアプリから多職種連携・ミールラウンドの資料の一元化から、遠隔
での取り組み、レポート作成を支援



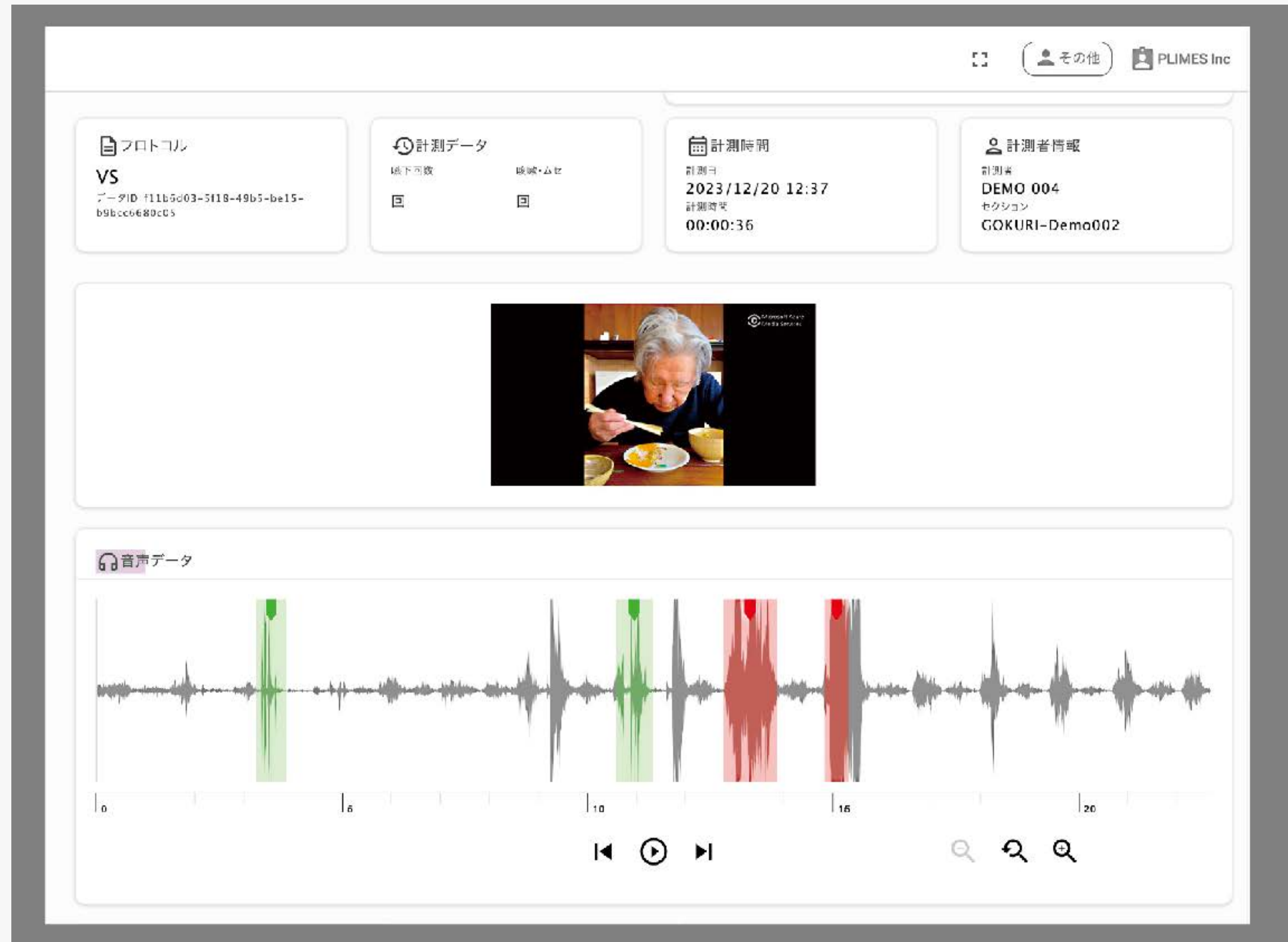
GOKURIアプリの記録を含めたPDF作成



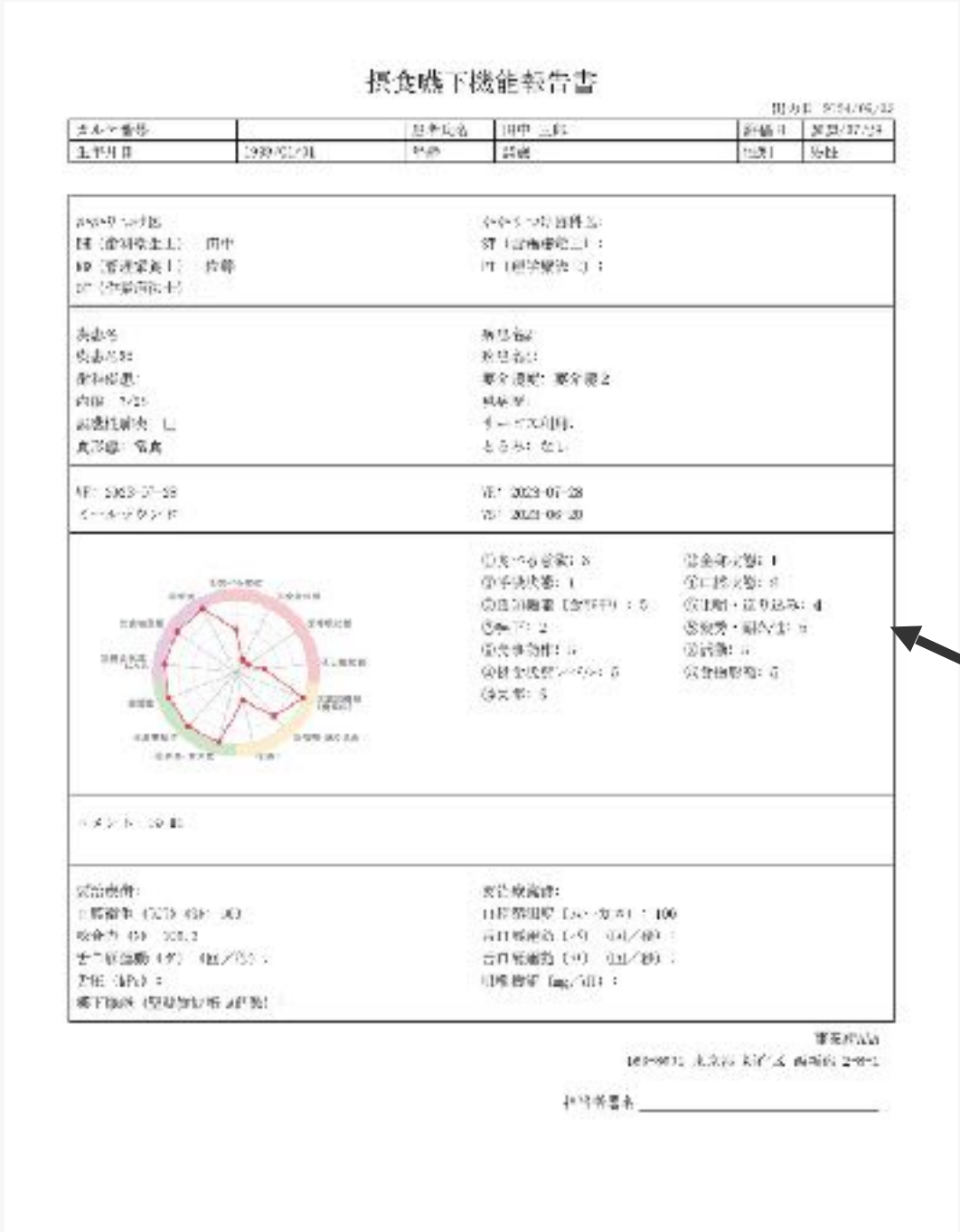
遠隔でのデータ確認や連絡機能も

計測結果表示例

GOKURIアプリから
計測した結果を表示
します。
選択したプロトコル
に応じ音声波形や動
画が閲覧できます。



ユーザサマリー



GOKURI

セクション

PLIMES PRV ALL

メニュー

ユーザー一覧

メンション一覧

利用規約

プライバシーポリシー

サポート

ユーザーサマリー

選択されたユーザの基本情報の一覧と入力

表示データ

2025/02/20

表示データ評価日: 2025-02-20

対比データ評価日: 2023-12-20

PDF出力にGOKURIレコードを追加

☐ GOST ☐ GOST詳細 ☐ MWST ☐ FOOD TEST ☐ RSST ☐ SSTP

PDF出力β

データの入力

担当割当

かかりつけている専門家の情報

かかりつけ医

鈴木

かかりつけ歯科医

田中

DH(歯科衛生士)

佐藤

ST(言語聴覚士)

寺本

RD(管理栄養士)

高橋

PT(理学療法士)

伊藤

OT(作業療法士)

渡辺

アセスメント実施日付

アセスメントを実施した日付

VE

2025/02/20

VF

2025/02/03

VS

2025/02/20

ミールラウンド

2025/02/20

摂食嚥下情報

摂食嚥下に関する詳細情報

疾患名

脳卒中

疾患名2

疾患名3

疾患名4

歯科疾患

要介護度

内服

現病歴

口腔機能低下症

要支援2

誤嚥性肺炎

サービス利用

食形態

とろみ

あり

ミキサ

中間

2025 © PLIMES Inc., Japan

GOKURIアプリから計測した結果と手入力を含めたレポート作成機能、嚥下機能評価報告書としてPDFのダウンロードしていただけます。

メディア閲覧

メディア

動画・静止画データの記録・閲覧ページ

UserA
患者・入居者

性別: その他 年齢: 85歳
最終評価日: 2025-02-20

ファイル名
[ファイル未選択]

種別(必須項目): ☐ VE ☐ VF ☐ VS ☐ その他

コメントを追加 (ファイルが選択されるとファイル名が追加されます)

アップロード: 0 %

アップロード

GOKURIアプリ以外の動画や写真（例えば口腔内の写真など）をアップロードして情報共有にご活用いただけます。

00:00 00:09

動画 VS

コメント:

作成日: 2024/04/02

ダウンロード 削除

00:00 00:12

動画 VS

コメント:

作成日: 2024/04/02

ダウンロード 削除

00:00 00:05

動画 VS

コメント:

作成日: 2024/04/02

ダウンロード 削除

00:00 00:05

動画 VS

コメント:

作成日: 2024/04/02

ダウンロード 削除

連絡帳機能

連絡帳ページ

スタッフ間での連絡メッセージ・コメント・相談

UserA
患者・入居者

性別: その他 年齢: 85歳
最終評価日: 2025-02-20

相談や連絡事項を入力... (@と#を使って通知やレコードのリンクを作成できます。)

送信

キャンセル



その他 PLIMESstaff

PLIMES PRV ALL

2025/02/20 14:34

@寺本 洋平 さん、#VS 2025-02-19 16:37:01 の動画、少し気になるので確認してもらえますでしょうか？ 途中むせている様子もありますので、先生に直接見て頂く必要があるか心配です。

コメントを追加

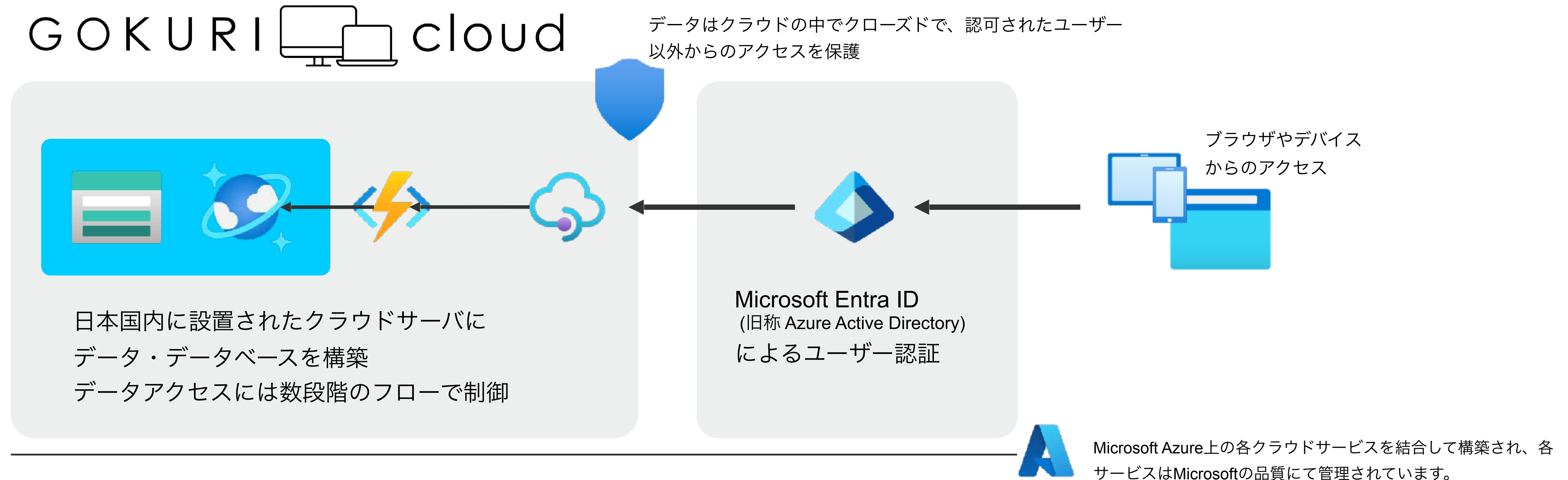
コメント

キャンセル

計測した情報で気になること
や共有しておきたいコメント
を記録することができます。
(@で通知したい人、#で
GOKURIの計測結果を指定す
ることができます)

GOKURI クラウドの設計について

GOKURIクラウドサービスは、Microsoft Azure上に構築されており、高い信頼性とセキュリティを備えています。データはMicrosoft Azureのサービスによって安全に保存され、API管理とAzure AD B2Cによる認証保護が施されています。Microsoft Azureのサーバーリージョンや可用性の戦略により、サービスの継続性が確保されています。



※Microsoft Azureは、マイクロソフト グループの企業の商標です。

ご利用事例



老人介護施設+訪問歯科クリニック

歯科衛生士による 定期スクリーニング



SST



簡易嚥下テスト

GOST



GOST プロトコル

Monitoring



食事モニタリング

Theme/ Motivation

歯科治療を受けてくれる人を増やしたい。適切なタイミングで専門医につなぐプロトコルを確立したい。

GOKURI Solution

すべての入所者を対象に、嚥下機能を確認。口腔衛生管理の際に簡易嚥下テストを実施。事前に歯科衛生士が嚥下専門医に共有。ミールモニタリングと診察に活用。

Value

施設全体の摂食嚥下に課題のある人数把握ができた。現状把握から定期スクリーニングで訪問歯科の集客価値が見込めそう。歯科衛生士のスキル向上。診察効率の向上。ミールモニタリングでの多職種でのデータ共有。

在宅+訪問歯科クリニック

ご自宅での食事指導 前後の食事把握



Theme/ Motivation

在宅の食事のご家庭に依存するので、食形態が調整されているかや、何をお食事されているのか確認できなかった。

GOKURI Solution

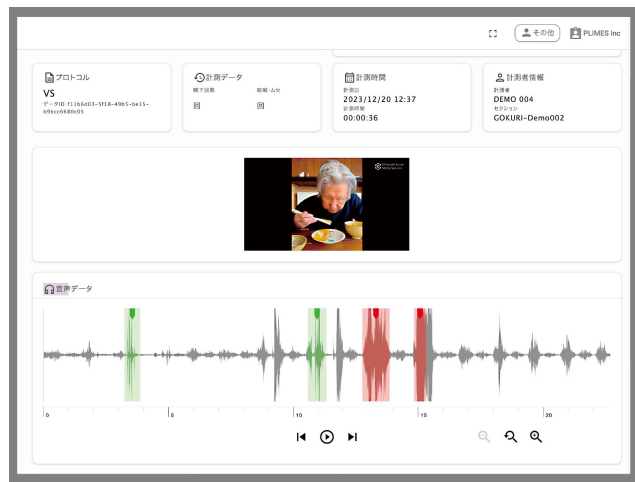
ビデオとモニタリング、もしくはVSで食事指導前後の食事を計測。食事の実態を把握いただけます。

Value

食事の指導前後で、嚥下回数の増加、咳嗽の減少を確認し、食事指導の内容に自信が持てた。家族への説得の助けになった。

老人介護施設+訪問歯科クリニック

遠隔データ共有



Theme/ Motivation

嚥下専門医や言語聴覚士とのやり取りを文字や口頭でしており、実際の食事の様子を伝えて診療に役立てたい。

GOKURI Solution

施設スタッフや歯科衛生士の取得した食事や嚥下の記録をアップロードし、動画や波形、および計測者などからのコメントと共に、事前に専門医に共有。

Value

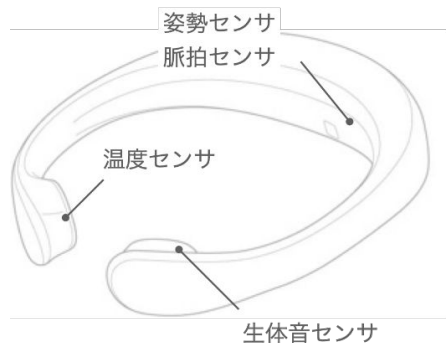
電子聴診器で取得した嚥下音を診療に活用。適切なタイミングでの診察、当日の診察効率化。内視鏡と併用してより嚥下評価の正確性が高まりそう。



補足資料

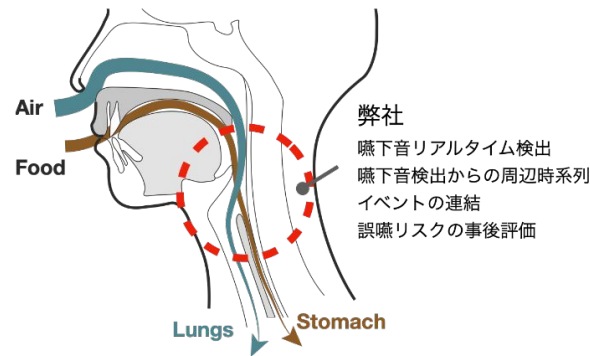


GOKURIの基本技術（特許）



生体情報から摂食・嚥下や誤嚥に関わる 情報解析技術の特許を取得済み

1. 生体音からリアルタイムに嚥下音を抽出すること
2. 嚥下音と姿勢を動作情報を同時に計測すること
3. 嚥下後の生体情報の変化から誤嚥や誤嚥性肺炎の可能性評価すること
4. AIにより嚥下音を識別する嚥下機能解析システム



日本国内

特許第5952536号 嚥下機能データ測定装置及び嚥下機能データ測定システム及び嚥下機能データ測定方法

特許第6970447号 嚥下動作測定装置、及び、嚥下動作支援システム

特許第6903368号 嚥下評価装置、嚥下評価システム、嚥下評価方法及び嚥下評価プログラム

特許第6914525号 嚥下機能解析システム及びプログラム（筑波大学より譲渡作業中 国際特許）

海外

欧州特許・ドイツ特許

3498165: Swallowing Action Measuring Device and Swallowing Action Supporting System (2021年10月)

アメリカ特許:

US11369308B2 Swallowing action measurement device and swallowing action support system (2022年6月)



経営ビジョン

すべての人が自由に生きる力を

- 筑波大学発スタートアップ
- 人工知能技術を活用した社会問題の解決・社会実装を目的に2018年に創業
- 摂食嚥下（食べること・飲み込むこと）を課題に据えてGOKURI事業を推進
- 頸部装着型の電子聴診器を登録

行政等からの助成実績



厚生労働省
科学研究費



医工連携
イノベーション推進



筑波大学
University of Tsukuba



つくば市
スタートアップ支援



茨城県
スタートアップ支援



浜松市
ベンチャー支援



経営ビジョン
すべての人が自由に生きる力を

商号	PLIMES株式会社
設立	2018年4月18日
代表取締役	社長 鈴木健嗣, 副社長 下柿元智也
事業概要	医療福祉機器およびシステムの研究開発
所在地	茨城県つくば市天王台1-1-1 産学リエゾン共同研究センター棟201室